

令和元年度群馬ヘリポート 消火救難訓練の実施について



群馬ヘリポートにおけるヘリコプター事故に際し、関係機関相互の連絡及び初期消火による火災の制御、被害の拡大防止並びに軽減を図るため、消火救難訓練を実施しました。

1 訓練の概要

- (1) 日 時 令和元年10月24日(木) 14:00~14:15
- (2) 場 所 群馬ヘリポート
- (3) 目 的 関係機関との連携強化と対処能力向上
- (4) 訓練内容 消火救難訓練・情報伝達訓練
- (5) 主 催 群馬ヘリポート保安委員会
(事務局 群馬県県土整備部交通政策課)

2 訓練の様子

離陸準備をしていたヘリコプターが突風を受け着陸したと想定して、情報伝達や初期消火訓練を行いました。



【情報伝達訓練】指揮班・通報連絡班により消防署、入居者へ等への通報



【救難訓練】救出救護班による負傷者の救助



【初期消火訓練】 初期消火班による消火



【消火訓練】 前橋南消防署による消火

今回の訓練を通して、消防署への通報の仕方、自衛消防隊の役割分担に基づく行動、消火栓の機能や日頃の点検の重要性などを再確認しました。防災のプロたちによる安定した救助・消火活動のおかげで、想定よりも早く訓練を終了することができました。

これからも関係機関と協力・連携し、訓練を積み重ねることにより、有事の際にそれぞれが“即時適切に対処”できるようにし、群馬ヘリポートの安全を守っていきます。

前橋南消防署を始め、御参加いただいたみな様、本当にありがとうございました。

また、警察航空隊におかれましては、ヘリコプターを貸していただき、感謝いたします。

群馬県県土整備部
交通政策課

